



担当課	産業政策課
担当者	小田、吉村
電話	(073) 435-1040
内線	3007

応援します！ あなたの就活！ あなたの未来！ 「わかやま春季インターンシップ2022」の参加学生募集

和歌山の企業の魅力を発見し理解を深めてもらうとともに、和歌山への就職を促進するため、業界や職種、各企業の風土の違いなどを実際の企業の中で体験することができる「わかやま春季インターンシップ2022」への参加学生を募集します。

- 1 実施期間 令和4年2月1日（火）から令和4年3月18日（金）まで
- 2 対象者 大学1～3年生、大学院1年生、短大1年生、高専2～4年生、専攻科1年生、専門学校生、留学生
- 3 申込期間 令和3年11月29日（月）～令和4年1月20日（木）まで
- 4 申込方法 WEBサイト・アプリ「UIわかやま就職ガイド」の「わかやまインターンシップ（エントリー入力）」からお申し込みください。
《WEBサイトのURL》
<http://www.wakayama-uiturn.jp/student/wakayama-internship/for-student>
受入企業に定員がありますので多数の場合、先着順になります。
- 5 参加費 無料
- 6 参加企業数 約70社（複数エントリー可能）
- 7 その他 詳細は「UIわかやま就職ガイド」内にある「わかやまインターンシップ」のコーナーをご覧ください。
<https://www.wakayama-uiturn.jp/student/wakayama-internship>

【昨年の開催風景】



わかやま春季

魅力ある企業 × 暮らしやすさ = 和歌山

インターンシップ2022

気軽に参加できる! (短期間インターンシップ、参加無料)
いくつも参加できる! (複数エントリー可能)



業界や職種、各企業の風土の違いなどを実際の企業の中で体験できる!

対象

大学1~3年生、大学院1年生、短大1年生、高専2~4年生、
専攻科1年生、専門学校生、留学生

実施期間

令和4年2月1日(火)~3月18日(金)

※実施期間は、企業により異なります。
※複数企業・団体のインターンシップに参加できます。

申込

期間

令和3年11月29日(月)~令和4年1月20日(木)

方法

WEBサイト・アプリ「UIわかやま就職ガイド」の「わかやまインターンシップ(エントリー入力)」からお申し込みください。

《WEBサイトのURL》

<http://www.wakayama-uiturn.jp/student/wakayama-internship/for-student>
受入企業に定員がありますので多数の場合、先着順になります。



申込QRコード

WEB インターンシップ 企業説明会

WEBサイト・アプリ「UIわかやま就職ガイド」で、企業・団体概要やインターンシップ内容をまとめたPR動画を配信しています。



QRコード

受入先
企業一覧



QRコード

インターンシップ参加費は無料ですが、インターンシップに係る経費(現地までの交通費や食費代)は参加者負担です。

主催

和歌山県
和歌山市

問い合わせ先

和歌山県経営者協会 インターンシップ推進事業センター

MAIL internship@w-keikyo.com

TEL 073-431-7400

参加の流れ

11月～ WEBインターンシップ
企業説明会/受入先企業公開

- 気になる企業の情報を事前にチェック

11月29日 エントリー開始

- 先着順の受付となっております

1月20日 エントリー締切

- マッチング後、順次受入先企業をお知らせします
マイページやメールをご確認ください

2月1日～ インターンシップ

- 参加終了後は参加報告書をご提出ください

和歌山の就職情報を発信

ホームページ

県内企業情報を詳しく調べることができます！

UIわかやま就職ガイド



和歌山市の就職情報が豊富に掲載！

わく和～クナビ



SNS

県内企業の魅力、就職フェアのイベントなど発信中

Instagram



twitter



UIわかやま
和歌山県労働政策課

和歌山市
産業政策課

和歌山ではたらく 充実したワークライフバランス



通勤がラク！
通勤時間
平均 **22.4分**
(全国平均28.1分)

子育てしやすい
待機児童数
35人
(全国平均265人)

医療が充実
一般診療所数
全国 **1位**
(人口10万人当たり)

プライベートが充実
平均帰宅時間
18:35
(全国平均18:53)

インターンシップの効果

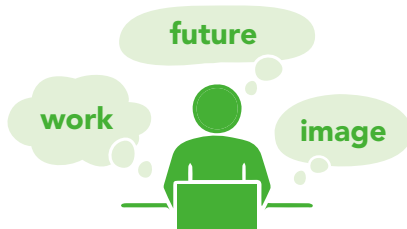
1

業界・企業を知ることにより、社会のしくみを理解できる



2

実際に仕事を体験したり、社会人に出会うことで、働くイメージを持つことができる



3

仕事を通じて自分の適性や適職を発見できる

